

ときを越え
受け継がれるもの

桜の回廊（国道397号）

＝ 胆沢区若柳 ＝

胆沢区若柳の国道397号沿いに、延々と桜の木が連なる。若柳中学校付近から焼石クアパークひめかゆ入り口まで、およそ8キロに渡り、ソメイヨシノやヤエザクラ、ベニヤマザクラなど約600本が立ち並ぶ桜の回廊。見事な桜の景観は、毎年多くの観光客を楽しませる。

昭和13年頃、在郷軍人が若柳土橋付近に植栽したことが始まりという桜並木。39と44年に、地元の緑化推進協議会などが植栽を行い、規模を拡大した。県の補助を活用し、地元住民を中心に植栽したのが平成3年。現在は、見ごたえのある回廊として、県南でも有数の桜の名所となっている。

毎年、桜が開花する期間中、夜間は桜並木の一部をライトアップ。ことしも4月23日から5月6日までの予定で、桜の花弁が色鮮やかに照らされる。時期を変え花開く数種の桜。ふくらみを増した蕾は、ことしも人々の訪れを待ちわびる。

※現役として軍に属さない軍人。戦時などの際に必要に応じて召集される



2 桜の見ごろとなる期間はライトアップが行われ、日中と違った雰囲気を出す



1

広告